

もくじ

1. シンデレラ 2
2. ひとつちななひき22
3. オオカミと七ひきの子ヤギ48
4. ホレおばさん72
5. ヘンゼルとグレーテル 102
6. ブレーメンの音楽隊130

シンデレラ

原作： グリム童話

イラスト： かわの まほ

編集： YellowBirdProject

「あなたはだれ？・・私、^{わたし} ^{ゆめ} ^み ^{わたし} ^{ようせい} きっと夢を見ているんだわ」

「いいえ、^{ゆめ} ^{わたし} ^{ようせい} 夢ではありません。私は、妖精です。

^{わたし} ^み 私はあなたをずっと見ていました。かわいそうなシンデレラ。

^{きょう} ^{とくべつ} 今日は特別に、あなたをパーティーにいかせてあげましょう」

^{ようせい} ^も ^{つえ} ^{ひとふ} ^き 妖精が、持っていた杖を一振りすると、シンデレラの着ていたぼろぼろの服が、^{ふく} ^ま ^{うつく} ^か あっという間に、美しいドレスに変わりました。

^{ようせい} ^{そと} ^で ^{はたけ} ^{ばしや} さらに妖精は外に出ると、畑のカボチャを、ごうかな馬車に、^の ^{らいぬ} ^{しろ} ^{うま} ^{ぎょしゃ} ^{めしつか} ^か 野良犬とネズミを、白い馬と御者に、トカゲを召使いに変えました。

「さあ、これでパーティーへいけるわね」

「まあ！^{ほんとう} ^{ゆめ} 本当に夢じゃないのね！」

^{ようせい} ^{さいご} ^{あしもと} ^{まほう} ^{くつ} 妖精は最後に、シンデレラの足元に、魔法で『ガラスの靴』

^だ を出しました。



ふたり ちい いえ み
 やがて二人は、小さな家を見つけました。

いえ ちか ふたり
 家に近づいてみて、二人はおどろきました。

にい いえ かし
 「お兄ちゃん、この家、『お菓子』でできてる！
 ケーキにチョコレートに、窓はキャンディーだ！」

ほんとう
 ヘンゼルがドアノブをかじってみると、本当に
 チョコレートでできていました。

まえ た
 「おいしいよグレーテル！お前も食べてみな！」

なか す ふたり むちゅう かし かべ まど た
 お腹を空かせていた二人は、夢中でお菓子の壁や窓を食べ
 はじ
 始めました。



ブレーメンの町を目指す一行が、深い森にさしかかった
とき、お日様はもう沈みかけ、辺りはだんだんと暗くなって
きました。

ふと道の向こうに、一軒の小屋を見つけました。

「ちょうどよかった。今夜はここで休ませてもらおう」

ロバたちは小屋に近づき、窓から中の様子をのぞいて
みました。

